内房線の着実な復旧と
防災・減災対策に係る要望書

令和８年１０月２８日

市原市　袖ケ浦市　木更津市　君津市　富津市

内房線の着実な復旧と防災・減災対策に係る要望について

内房線は、千葉県南部地域と千葉市方面を連絡し、通勤・通学をはじめ地域経済活動を支える都市基盤として欠かせない役割を果たしております。

令和８年９月２１日に発生した、台風第２５号の影響により、姉ケ崎駅～長浦駅間は運休しており、運休区間の１日の利用者数は約５万４千人にのぼります。

近年、気候変動の影響とみられる大型台風や集中豪雨が頻発しており、今後も同様の災害が発生することが懸念されます。市民の重要な移動手段である鉄道の安定的な運行を確保するためには、国の主導による防災・減災対策のさらなる推進が必要であると考えます。

つきましては、下記の事項について特段のご配慮を賜りますよう要望いたします。

記

１　鉄道事業者の復旧体制への支援

姉ケ崎駅～長浦駅間の運転見合わせが、市民生活や通勤・通学に多大な影響を及ぼしていることを鑑み、運転再開に向け、鉄道事業者に対し、安全を最優先とした上で、復旧作業が着実に進み、早期の運転再開が実現できるよう指導するとともに、必要な技術的・財政的支援措置を講じること。

２　災害に強い鉄道ネットワークの構築

今後の自然災害による被害を最小限に抑えるため、沿線の法面保護をはじめとした重要路線における防災施設の整備等に対する財政支援を拡充するとともに、代替輸送手段の確保を含めた鉄道ネットワークの強靭化に対する支援を強化すること。

３　原因究明と再発防止策の徹底

今回の運休の原因及び復旧に長期間を要した要因を検証し、その結果を公表するとともに、実効性のある再発防止策を策定・実施するよう鉄道事業者へ指導すること。

以上

令和８年１０月２８日

国土交通大臣　井林　辰憲　様

市原市長

小　出　　譲　治

袖ケ浦市長

粕　谷　　智　浩

木更津市長

渡　辺　　芳　邦

君津市長

石　井　　宏　子

富津市長

高　橋　　恭　市